



たばこまち

学校の教育目標

進んで学び合う子
互いに思いやる子
体をきたえる子

平成28年度 青森市立荻町小学校 学校だより 第12号 3月24日発行 文責：相馬(教頭)

28年度の終わりにあたり

校長 福士 博 司

3月は別れの季節でもあります。



今月18日、第89回卒業証書授与式が行われ、6名の児童が立派に荻町小学校を卒業しました。これまでリーダーとして活躍してきた6年生と別れるのはとても悲しいことですが、卒業して一つ新たな世界に羽ばたき活躍するのだと思うと、また踏ん切りがつくものです。卒業生と在校生の心温まる交流の中で行われた、少人数の「小さな学校の大きな卒業式」でした。卒業生は中学校生活に希望と抱き、4月からの新しい生活を待ちわびていることと思います。

また、24日は修了式。この1年間精一杯学校生活で学び、人と交流し逞しくなった児童全員が今年度の課程を修了できることをとても嬉しく思います。また、一人一人の輝く笑顔を毎日を見て、こちら元気をもらい生活できたことに感謝します。外部の方々からお褒めの言葉をいただいておりますが、本当によく育っている荻町小の児童です。

28年度は文武両道で活躍しました。野球では橋本小学校との合同チーム「青森中央クラブ」として出場し、大会で第3位となりました。また、文芸や図画の各種コンクールでたくさんの児童が受賞しました。また、定期的に行われている「漢字・計算チャレンジ」では、個々が設定した目標を達成し、基礎・基本の定着に努めました。また、日々のボランティア活動やあいさつ運動などで豊かな心を高めるとともに、少人数だからこそ子ども同士が至るところで触れ合う機会をもつことができました。ひとえに、みなさんの支えがあつてのことと感謝申し上げます。

さて、少人数という言葉が出ましたが、本校は昔、少人数ではない学校だったことを学校だより11月号でお知らせしました。2階教具室から出てきた『在籍児童数一覧』（昭和56年度9月30日現在）の黒板から、当時の児童数が各学年2クラスずつの計391名だったことが分かりました。現在、市内に小学校が45校ありますが、当時の391名を上回る児童数の学校は15校しかありません。いかに子どもが減っているのか、また、若い世代が減っているのかが窺い知ることができます。

29年度の本格スタートは4月3日からです。新入生11名、今年度よりも児童数が増え、全校児童50名で始まることとなります。新入生は多少の不安を抱きながらも小学校生活に夢を膨らませ、ワクワクドキドキしていることでしょう。また、在校生も新学年を前にし、新たな意欲を持って準備に取りかかることでしょう。

今年度以上に、荻小っ子がきらきらと目を輝かせ、明るい声で満ち溢れた学校生活を送れるよう、教職員全員、「前を向く仲良し隊」で尽力します。

最後に、卒業式の式辞で卒業生に贈った一節を添えて終わります。

- ・昔の中国に孔子という学者がいました。その弟子である子貢が孔子に尋ねました。「先生、たった一語で、一生それを守っていれば、間違いのない人生が送れる、そういう言葉がありますか？」孔子は答えました、「それは、恕(じょ)ではないかな。己の欲せざる所は、人に施すことなかれ。」と。(※恕=思いやりの心)
- ・念願の横綱に昇進した稀勢の里関のように、辛いことがあっても決してくじけず腐らず、努力を積み重ね、目標を達成してください。

1年間、お世話になりました。ありがとうございました。

【PTA活動コーナー】

【平成28年度PTA活動の成果と課題について】

6日（月）PTA執行部会を開催し、今年度取り組んだ活動の成果と課題を話し合いました。齊藤会長のリーダーシップの下、PTA会員の参加率向上が優先課題であることを参加者全員で確認しました。そこで、これまでの組織の見直しや活動内容の精選について協議しました。

14日（火）には、第2回総務委員会を開催し、広報委員会と校外安全委員会による活動報告と執行部から提案された平成29年度の組織づくり案についての質疑応答が交わされました。

23日（木）執行部会では、新年度PTA総会で提案する原案をまとめる予定です。会員の皆様には多大のご支援とご協力をいただいた平成28年度でした。深く感謝申し上げます。次年度も変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。今年度のPTA功労者を紹介します。

□□ 竜生さん、□□ 美紀子さん（6年 □□ 三大君）、□□ 真由美さん（6年 □□ 光璃さん）
永年にわたり菫町小学校PTA活動の発展に尽くしてくださいました。心から感謝申し上げます。

【教育活動の様子から】

【6年生を送る会】



3日（金）在校生が6年生への感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」が行われました。会を盛り上げようと2年生は招待状作りを、3年生は会場の飾り付けと花のアーチ作りを、4、5年生はクイズなど運営全般の準備を担当しました。ゲーム「王様ジャンケン」では、低学年の屈託のない笑顔が会場を和ませてくれました。3年生以上は楽しい中にもきびきびとした動きが印象的で、次の菫小を背負っていく気概が感じられました。それぞれの学年がそれぞれの思いをもって6年生への感謝を伝えることができました。

【おめでとう】



今年度から新聞教育にも力を入れてきた本校では、校長室前廊下に「新聞コーナー」を設置し、子どもたちが自由に新聞記事を読み、気付いたことや感じたことを新聞の切り抜きと一緒に掲示して、全校児童で読み合う環境を整備してきました。卒業式予行を済ませた体育館で、積極的に参加した児童の表彰式を行いました。

2年 □□ 光、□□ 凜、□□ 悠愛、□□ 柚希乃
3年 □□ 綾佳
4年 □□ 仰基、□□ 芽生、□□ 拓海
5年 □□ 優弥 6年 □□ 三大

【これまでのご厚情に感謝申し上げます】

この度の教職員定期異動に伴い、本校から3名の教職員が転出することとなりました。在任中は、保護者及び地域の方々からひとかたならぬ御支援と御厚情を賜り、深く感謝申し上げます。

新任地においても、菫町小学校と同様、全力で子どもたちの指導に取り組む所存です。

教諭 川村 浩（青森市立西田沢小学校へ）
教諭 川浪 小百合（青森市立橋本小学校へ）
事務主任 笹森 裕子（青森市立浪館小学校へ）

【4月の行事予定】

6日（木）	入学式準備（新5,6年生出校 9:30～11:30）
7日（金）	新任式、始業式、入学式 1年生交通安全指導（11:20）
10日（月）	登校指導 2～6年生給食開始 1年生下校指導（10:30）
11日（火）	登校指導 全校朝会 尿検査 体位・聴力・視力検査（1～3年） 1年生下校指導（11:30）
12日（水）	登校指導 地区別組織会 1年生給食開始 体位・聴力・視力検査（4～6年）
13日（木）	色覚検査（4年生）
14日（金）	耳鼻科検診 交通安全呼びかけ（4～6年）
17日（月）	避難訓練
18日（火）	全校朝会 全国学習状況調査（6年生） 知能検査（2,5年生）
20日（木）	委員会活動
21日（金）	参観日、PTA総会
24日（月）	前期清掃班組織会 眼科検診
25日（火）	児童集会
27日（木）	クラブ活動
28日（金）	交通安全教室
29日（土）	昭和の日

【3. 1. 1の前日】



菫町小学校2階教育相談室には、「平成23年3月11日に発生した東日本大震災で学んだことを決して忘れず、（1）自助（自分の安全は自分で守ること）、（2）共助（互いに助け合うこと）など防災の心を根付かせ、この木とともに大きく成長していくことを誓います。」と記されたメッセージとともに、平成23年10月22日青森県子ども防災会議から贈呈された「防災の木」が育てられています。

3月11日前日、この木が赤紫色の花を咲かせました。そして、卒業式当日、二輪目の花を咲かせました。卒業生が入学した年にこの木は本校にやってきました。そして卒業生と一緒に成長を遂げてきたのです。教室の片隅で咲く姿は、自らの可能性を信じてひたむきに生きるたくさしさを伝えているようにも感じます。これからも、必要な時に、必要な分の水を与え、日当たりのよい窓際で大切に育て、託されたメッセージを受け継いでいきます。